

## 令和5年度 事業計画

### 1. 通常総会

令和5年(2023年)5月26日(金)アルカディア市ヶ谷において、第64回通常総会を開催する。

### 2. 理事会

理事会は原則として年6回以上開催する。

### 3. 委員会

[常設委員会]

常設委員会は以下のとおりで、委員会は必要に応じてその都度開催する。

- ・ 総務委員会
- ・ プレストレストコンクリート工学会賞選考委員会
- ・ 会誌編集委員会
- ・ ナショナルレポート編集委員会
- ・ シンポジウム実行委員会
- ・ PCアーカイブス委員会
- ・ PC技術規準委員会
- ・ PC鋼材委員会
- ・ 公募研究委員会
- ・ PC技術講習会委員会
- ・ PC技士委員会
- ・ コンクリート構造診断士委員会
- ・ 国際委員会

### 4. 調査・研究・資料収集事業

#### (1) 規準作成

##### 1) PC技術規準委員会

委員会を2回、幹事会を4回開催し、講習会開催方法の検討や、新たに活動を開始した小委員会の運営管理を行う予定である。PC橋プレキャスト工法技術規準作成小委員会(令和元年度～)は、生産性向上や建設時の環境負荷低減などに大きく貢献可能なPC橋のプレキャスト工法について、更なる普及を推進するための規準を発刊する。本規準では、設計体系や施工方法および維持管理に関する規定のほか、プレキャスト工法を適用することによって生み出した具体的な効果を事例集として資料編にて紹介する。また、昨年度、新たに発足した「PC構造物の3次元解析による部材設計ガイドライン作成小委員会」と「PC技術を用いた構造物の低炭素社会への貢献に関する検討小委員会」が活動を開始する。

## 2) P C鋼材委員会

欧州や米国をはじめとするP C技術の先進国において基規準類の整備、管理強化等の様々な施策が実施されている中で、グラウトされたP Cケーブルの耐久性の確保が課題となっている。国内も同様であり、既設P C構造物の保全や長寿命化が喫緊の課題である。そこで、委員会では特に、過去のP C鋼材規格、仕様、技術開発、施工方法に焦点をあてて情報収集を行い、P Cケーブルの品質向上や品質確保に関して討議を行う。また、P C鋼材に関連する国内外の基規準類の改定やCO<sub>2</sub>削減の取組みに関して情報収集を行い、国内外の学会・委員会等に参画する委員からの情報提供に基づき、基規準類への本委員会意見の反映を図る。

## (2) 公募研究

### 1) 浜松町駅旅客ホーム上家調査委員会

部材調査WGでは、昨年度実施した、実建物から採取運搬された部材のコンクリート・P Cグラウト・P C鋼材・鉄筋材料に対する劣化調査結果と、載荷試験により得られた部材が保有する耐力結果を整理する。文献調査WGでは、建設計画・設計・施工・改修履歴についての調査結果を取りまとめる。調査報告は、67年間の役目を終えたP C建築物の健全性に関する記録として、2024年度のP Cシンポジウムにて発表する予定である。

## (3) 受託研究

### 1) 既設ポストテンション橋の再生・補修・補強検討委員会

令和3年度に本委員会で刊行した「既設P Cポストテンション橋保全技術指針」について、本指針概要版の英文化を行う。この英文化作業に関する幹事会を1回開催する計画である。

## (4) 国際活動

### 1) *fib* 関連活動

- ① *fib*の総会に参加し、*fib*の公式会員組織としての投票権を行使するとともに、行事の企画、運営、調査研究活動に参画する。
- ② *fib*の理事会、Presidiumに参加し、運営に参画する。
- ③ *fib*コンGRESSに参加し、国際的な情報発信、情報収集を行う。
- ④ *fib*の各種委員会（Commissionならびにそれらの下のTaskGroupなど）に参加し、調査研究活動に参画するとともに、本学会員への情報提供を行う。

### 2) 国際的な情報発信

- ① P C工学会英文ホームページの更新を定期的に行う。
- ② 規準類の英語化ならびに海外への普及についての検討を行う。

### 3) 会員への国際情報の提供

- ① P C技術講習会の国際関係のテキスト執筆と講演を行う。

②PCシンポジウムにおける海外からの特別講演の準備，運営を行う。

#### 4) 国際交流

①PCシンポジウムにおける海外からの特別講演者によるセミナーの企画・開催を行う。

②海外学協会との交流，連携を推進する。

#### (5) 資料収集

##### 1) PCアーカイブス委員会

本工学会Webサイト「アーカイブス」のシステム改修を実施する（会員特典コーナー，アーカイブ的資料閲覧コーナーの設置，検索システム設定など）。収集データの追加やメンテナンスは継続的に行っていく。PC技術講習会題目PCアーカイブの原稿執筆と講演を行う。今後の企画を順次進めていくため，委員会1回，幹事会4回およびWGを6回程度開催する予定である。

#### 5. 会誌等発刊事業

##### (1) 会誌

会誌は一般号および特定課題による特集号を，会誌編集委員会にて企画・編集を行い，計年6回発行する。第65巻4号，6号，第66巻2号は特集号とする。65巻4号は「建築特集」とする。

##### (2) ナショナルレポート

本工学会と日本コンクリート工学会（JCI）とで共同制作し，ホームページ上に公開した「National Report of Japan on Structural Concrete -The 6th International fib Congress 2022」を管理，更新する。

#### 6. 講習会等事業

##### (1) PC技術講習会

第50回PC技術講習会は，昨年に引き続きオンライン形式（オンデマンド配信期間 6月5日（月）～6月26日（月））で開催する予定である。

##### (2) プレストレストコンクリートの発展に関するシンポジウム

「第32回プレストレストコンクリートの発展に関するシンポジウム」は，令和5年10月26日（木）・27日（金）の2日間にわたり，「ビッグパレットふくしま」（福島県郡山市）において開催する。実行委員会および各WGは，開催の準備，運営を行う。

その後，第33回シンポジウムは「朱鷺メッセ」（新潟県新潟市）（予定）において令和6年10月17日（木）・18日（金）に開催する予定であり，その企画を行う。また，令和7年に関西地区での開催が決まっており，シンポジウム実行委員会で開催会場を選定する。

(3) 研修セミナー

1) 「PC橋プレキャスト工法技術規準」の発刊に伴うセミナー

PC技術規準委員会所管PC橋プレキャスト工法技術規準作成小委員会が策定する「PC橋プレキャスト工法技術規準」の発刊に伴うセミナーを東京において8月に開催する予定である。セミナーは、ハイブリッド形式としてライブ配信する予定である。また、本規準のさらなる周知や講習会への当日参加が困難な者への対応を目的として、9月にオンデマンド配信する予定である。

7. 資格認定事業

(1) プレストレストコンクリート技士資格制度

PC技士委員会、各小委員会を開催して、講習会、試験から登録、研修に至るまでの諸準備を行う。

1) プレストレストコンクリート技士試験講習会

標記講習会を令和5年9月4日（月）から9月19日（火）までの期間、オンライン形式（オンデマンド配信）にて開催する。

2) プレストレストコンクリート技士試験

標記試験を令和5年10月15日（日）に東京：芝浦工業大学（豊洲キャンパス）、大阪：YMC A国際文化センター、福岡：天神ビルの3会場において実施する。

3) プレストレストコンクリート技士の登録

プレストレストコンクリート技士試験合格者の登録、ならびに登録有効期間（4年間）満了となる資格者の申請により登録更新を行う。また、登録失効者に対しては、講習会の受講によって再登録を行う。

(2) コンクリート構造診断士資格制度

コンクリート構造診断士委員会、各小委員会を開催して、講習会、試験から登録、研修に至るまでの諸準備を行う。

1) コンクリート構造診断技術講習（eラーニング）

コンクリート構造診断士試験に先立ち、Web上でのeラーニング講習（任意）を行う。eラーニングでの講習期間は3月1日から7月7日である。

2) コンクリート構造診断士試験

標記試験を令和5年7月9日（日）に東京：芝浦工業大学（豊洲キャンパス）、大阪：C I V I研修センター新大阪東、福岡：天神ビルの3会場において実施する。

### 3) コンクリート構造診断士の登録

コンクリート構造診断士試験合格者および資格更新者の登録を行う。今年度は、2019年度（令和元年度）登録者の資格更新研修を実施する。研修方法は、Web上でのeラーニング講習を行う。

## 8. 表彰事業

### (1) プレストレストコンクリート工学会賞授与

プレストレストコンクリート工学会賞選考委員会にて、論文賞，作品賞，技術開発賞および施工技術賞の授賞候補を募集，選考し，通常総会にて授与する。

### (2) シンポジウム優秀講演賞授与

シンポジウムの講演の中から特に優れた講演に対し，シンポジウム実行委員会にて候補者を選考し，シンポジウム閉会式にて授与する。

### (3) シンポジウムポスター表彰

シンポジウムの参加者を広く募集するための広報活動に活用することを目的として，シンポジウム実行委員会にてポスターを募集，選考し，表彰する。